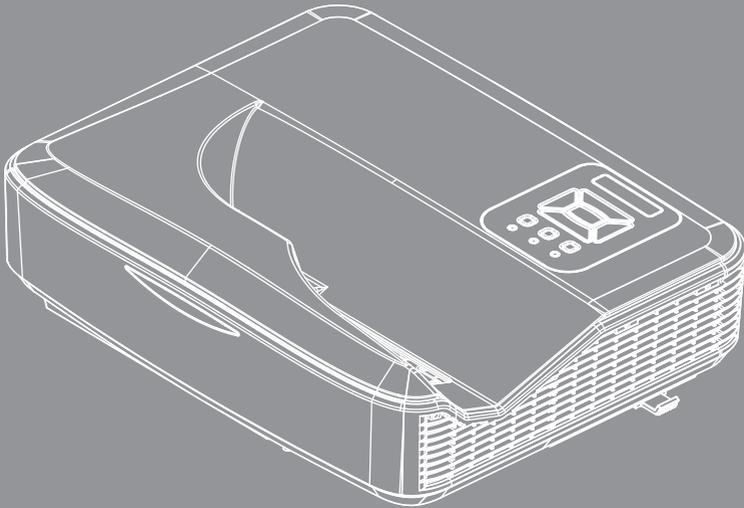




DLP® プロジェクター



ユーザーマニュアル

HDMI™
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

DLP®
TEXAS INSTRUMENTS

目次

目次	2	対話型	46
使用上のご注意	3	付録	56
安全に関する情報	3	互換性モード	56
安全上のご注意	4	天井マウント設置	60
規制と安全に関する通知	6	手動でのワープ制御の手順	61
はじめに	9	Optoma社お問い合わせ先	69
パッケージの内容	9		
製品の各部名称	10		
メインユニット	10		
コントロールパネル	11		
入出力接続	12		
リモコン	13		
設置方法	15		
プロジェクターの接続	15		
コンピュータ/ノートパソコンへ の接続	15		
ビデオソースへの接続	16		
プロジェクターの電源オン/オフ	17		
プロジェクターの電源を入れる	17		
プロジェクターの電源を切る	18		
警告インジケータ	18		
LED点灯メッセージ	19		
投射画像の調整	20		
プロジェクターの高さを調整する	20		
プロジェクタのフォーカスを調整する	21		
投射画像サイズと投射距離(対角線)	22		
ユーザーコントロール	25		
コントロールパネルおよびリモコン	25		
コントロールパネル	25		
構造	26		
オンスクリーンディスプレイメニュー	31		
操作方法	31		
ピクチャー	32		
スクリーン	34		
設定	37		
ボリューム	39		
オプション	40		
オプション レーザー設定	42		
3D	43		
LAN	44		

使用上のご注意

安全に関する情報

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない[危険な電圧]が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス(修理点検法など)に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

警告: 火災および感電の恐れがあるため、本機器を雨や湿気にさらさないでください。筐体内部には、危険な高電圧が存在します。キャビネットを開けないでください。開けるときは、専門技術者にご依頼ください。

Class B デジタル装置に関する制限

このClass B デジタル機器は、カナダ障害原因装置規制のすべての要件を満たしています。

安全に関する大切な指示

1. 通気口を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気口を塞がないような場所に設置してください。例えば、多くの物品を置いた咖啡テーブル、ソファ、ベッドなどの上にプロジェクターを置かないでください。また通気の悪い本棚やキャビネット内にも設置しないでください。
2. プロジェクターは、水気や湿気のあるところで使用しないでください。プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。火災や感電の原因になります。
3. ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器(アンプを含む)など、熱源のそばに設置しないでください。
4. 乾いた布で拭いてください。
5. 製造元の指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
6. 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。

物理的な破損/乱用は、次のような場合をいいます(但し、これは一部の例です):

- 装置を落下した。
- 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
- プロジェクターに液体をこぼした。
- プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
- プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かがかんている音がする。

お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。

7. プロジェクター内部に、異物や液体が侵入しないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
8. 安全に関するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
9. 本機の修理は、適切なサービススタッフだけに依頼してください。

使用上のご注意

安全上のご注意



この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

- 警告ー ランプ点灯中は、プロジェクターレンズをのぞいてはいけません。高輝度の光が目には損傷を与える危険があります。
- 警告ー 火災や感電の原因となるため、本プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。
- 警告ー プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。

使用上のご注意

推奨事項:

- ❖ 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ❖ ディスプレー筐体は、中性洗剤を軽く湿らせた柔らかい乾いた布で拭いてください。
- ❖ 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止事項:

- ❖ 本体の通気用のスロットや開口部を塞がないでください。
- ❖ 本体を研磨材入りクリーナー、ワックス、溶剤などでお手入れしないでください。
- ❖ 以下のような環境下では使用しないでください。
 - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
 - ▶ 海拔0 ~ 6000フィート
極端に暑い:> 35°C
極端に寒い:< 5°C
 - ▶ 海拔6000フィート以上
極端に暑い:> 30°C
極端に寒い:< 5°C
 - ▶ 極端に高湿度:> 70% R.H.(相対湿度)
 - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
 - 強い磁場を生成する機器の近く。
 - 直射日光の当たる場所。

使用上のご注意

規制と安全に関する通知

この付録では、お使いのプロジェクターの一般的通知を一覧表示しています。

FCC通知

本装置は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これら制限は住居に設置した際に、有害な干渉への適切な保護を提供するために規定されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知:シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置へのすべての接続には、FCC規制に準拠するためにシールドされたケーブルを使用する必要があります。

注意

FCC準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に製造元から承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

使用上のご注意

操作条件

本製品はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます：

1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知:カナダのユーザー

当クラスBデジタル機器はカナダ規制ICES-003に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU諸国に対する適合宣言

- EMC指令2004/30/EC (修正案を含む)
- 低電圧指令2014/35/EU
- R & TTE指令2014/53/EU (製品にRF機能が搭載されている場合)

廃棄に関する指示



この電子デバイスを処分するとき、ごみ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、本製品をリサイクルしてください。

使用上のご注意

安全上の注意



- このプロジェクターは、IEC 60825-1:2007、CFR 1040.10および1040.11準拠のクラス2レーザー装置です。
- クラス2レーザー製品。レーザービームを見つめないでください。
- このプロジェクターはレーザーモジュールを内蔵しています。分解または変更は非常に危険であり、決して試みてはいけません。
- ユーザーガイドによって特に指示されてないどんな操作または調整でも、レーザーの放射にさらされる危険性を生み出します。
- プロジェクタを開けたり分解しないでください。レーザー放射の暴露によって負傷することがあります。
- プロジェクタの電源が入っているときにレーザービームを見つめないでください。明るい光によって目に永続的な障害が生じる恐れがあります。
- コントロール、調整または操作手順に従わないと、レーザー放射の暴露によって負傷する恐れがあります。
- 組立て、操作およびメンテナンスのための適切な指示に従ってください。この指示にはレーザーへの暴露の可能性およびクラス2での到達可能な放射制限超過による二次的放射を回避するための安全上の注意に関する明白な警告が含まれます。
- IEC 60825-1:2014 CLASS 1レーザー製品リスクグループ1。

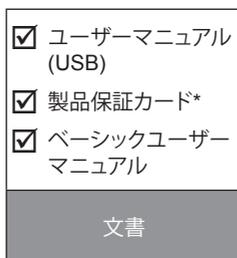
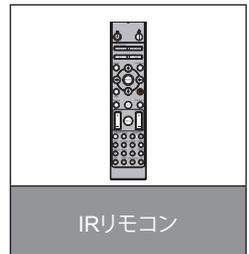
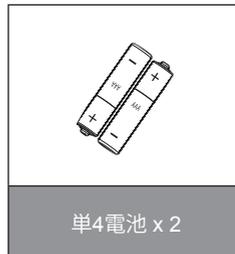
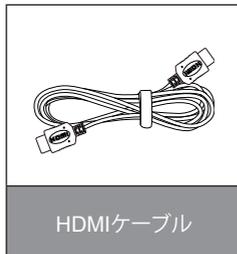
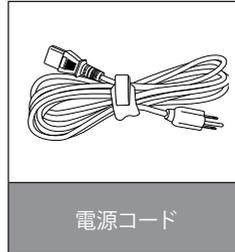
パッケージの内容

箱の内容を取り出して、下記の各アイテムが含まれていることをご確認ください。万一、不足品がある場合は、お近くのカスタマーサービスセンターにご連絡ください。



❖ *欧州向けの保証情報についてはwww.optomaeurope.comを訪問してください

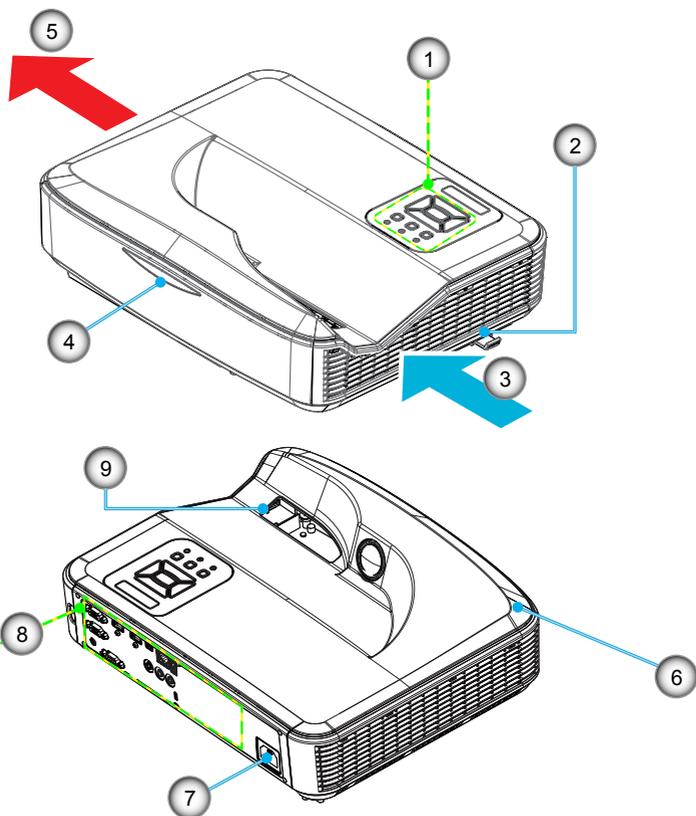
光学アクセサリは、モデル、仕様および地域によって異なります。



はじめに

製品の各部名称

メインユニット

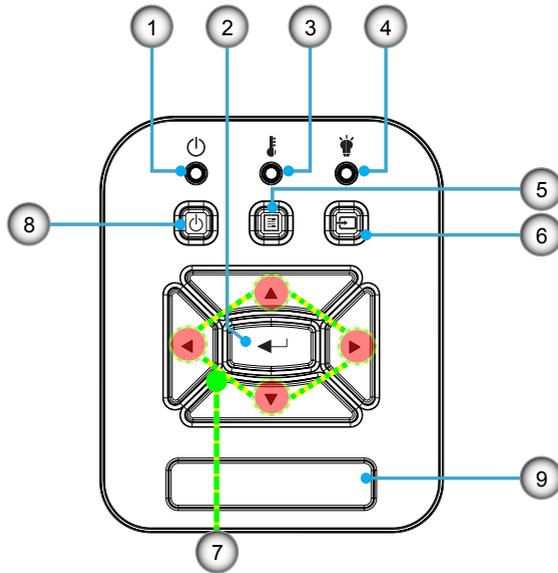


- ❖ インタフェースはモデルの仕様に依存します。
- ❖ プロジェクターの給排気口は塞がずに、最低30cmの間隙を残してください。

1. コントロールパネル
2. フォーカススイッチ
3. 通気口(吸気)
4. 赤外線レシーバー
5. 通気口(排気)

6. スピーカー
7. 電源ソケット
8. 入/出力接続
9. レンズ

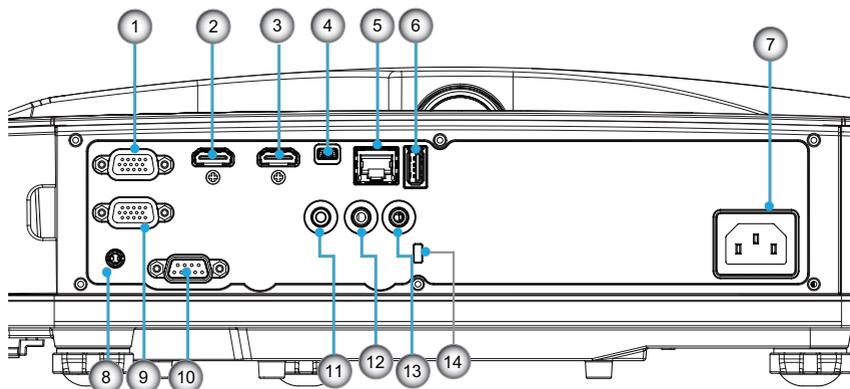
コントロールパネル



1. 電源LED
2. エンター
3. 温度インジケータLED
4. 光源LED
5. メニュー
6. 入力
7. 4方向選択キー
8. 電源/スタンバイボタン
9. 赤外線レシーバー

はじめに

入/出力接続



- ❖ インタフェースはモデルの仕様に依存します。

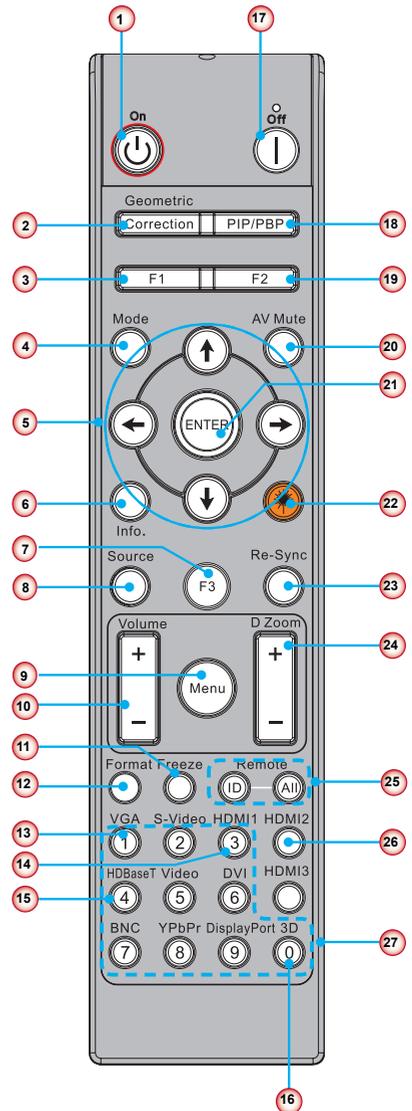


- ❖ モニターケーブルは、VGA入力/YPbPrでのみサポートされます。

番号	項目
1.	VGA入力/YPbPrコネクタ
2.	HDMI 2入力コネクタ
3.	HDMI 1入力コネクタ
4.	USB-Bミニコネクタ (ファームウェア・アップグレード)
5.	RJ-45 / HDBaseT入力コネクタ
6.	USB/パワー出力(1.5A)コネクタ
7.	電源ソケット
8.	対話コネクタ
9.	VGA出力コネクタ
10.	RS-232Cコネクタ
11.	オーディオ出力コネクタ
12.	オーディオ入力コネクタ
13.	マイク端子
14.	ケンジントン™ ロックポート

リモコン

番号	項目
1.	電源オン プロジェクターの電源を入れます。
2.	幾何補正 幾何補正メニューを起動します。
3.	F1:テストパターン テストパターンを表示します。
4.	ディスプレイモード ディスプレイモードを選択します。
5.	4方向選択キー 項目の選択または調節に使用します。 ・ 上 ・ 下 ・ 左 ・ 右
6.	情報 プロジェクターの情報を表示します。
7.	F3:カラーマッチング カラーマッチング設定メニューを起動します。
8.	入力ソースの選択 入力信号を選択します。
9.	メニュー OSDメニューを表示します。OSDを終了するには、もう一度「メニュー」を押します。
10.	音量調節 -/+ 音量を増大/減少させます。 +音量を上げます。 -音量を下げます。
11.	フリーズ 投影画像を一時停止します。
12.	フォーマット プロジェクターのフォーマットを選択します。



設置方法

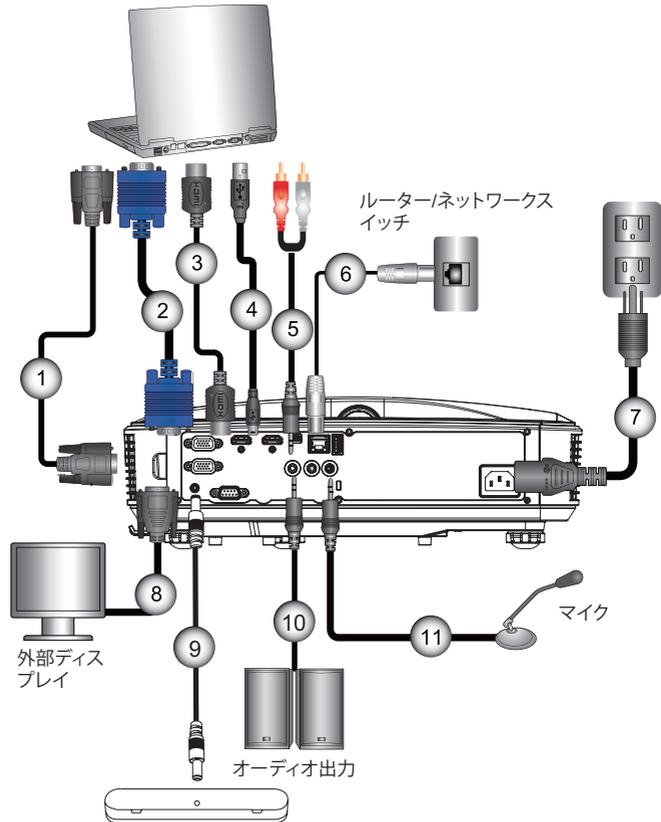


- ❖ モデルによっては対応していない機能があるので、対応するキーが無効となる場合があります。

番号	項目
13.	VGA VGAソースに切り替えます。
14.	HDMI1 HDMI1ソースに切り替えます。
15.	HDBaseT (モデルによる) HDBaseTソースに切り替えます。
16.	3D 3Dソースに切り替えます。
17.	電源オフ プロジェクターの電源を切ります。
18.	PIP/PBPメニュー PIP/PBPメニューを起動します。
19.	F2:LAN設定 LAN設定メニューを起動します。
20.	AV消音 一時的に音声と画像のオン/オフを切り換えることができます。
21.	エンター 選択した項目を確定します。
22.	レーザー レーザーポインターとして使用します。
23.	再同期 自動的にプロジェクターを入力ソースに同期させます。
24.	デジタルズーム +/- <ul style="list-style-type: none">• +投影画像をズームインします。• -投影画像をズームアウトします。
25.	リモコンID/リモコン全部 リモートコントロールIDを設定します。
26.	HDMI2 HDMI2ソースに切り替えます。
27.	数字キーパッド (0 ~ 9) 数字キーパッドの「0 ~ 9」として使用します。

設置方法

プロジェクターの接続 コンピュータ/ノートパソコンへの接続

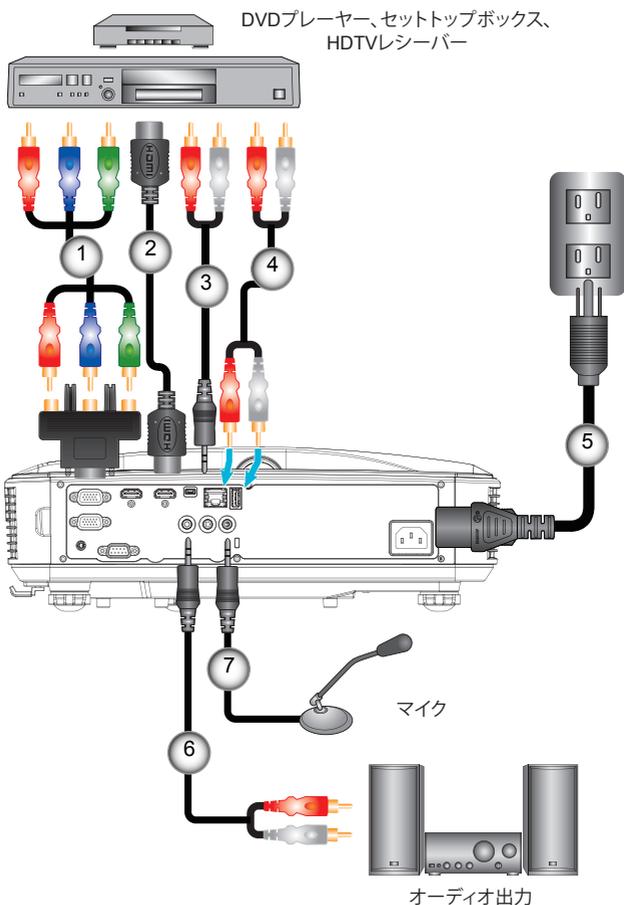


- ❖ 付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。
- ❖ (*) オプションのアクセサリ。

1.....	* RS232ケーブル
2.....	VGAケーブル
3.....	* HDMIケーブル
4.....	* USBケーブル
5.....	* 音声ケーブル/RCA
6.....	* RJ45ケーブル
7.....	電源コード
8.....	* VGA出力ケーブル
9.....	DC - DCケーブル
10.....	* 音声出力ケーブル
11.....	* 音声入力ケーブル

設置方法

ビデオソースへの接続



NOTE

- ❖ 付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。
- ❖ (*) オプションのアクセサリ。

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 1..... | *15ピン - 3 RCAコンポーネント/HDTVアダプタ |
| 2..... | * HDMIケーブル |
| 3..... | *音声ケーブル/RCA |
| 4..... | *オーディオケーブル |
| 5..... | 電源コード |
| 6..... | *音声ケーブル/RCA |
| 7..... | *音声入力ケーブル |

プロジェクターの電源オン/オフ

プロジェクターの電源を入れる

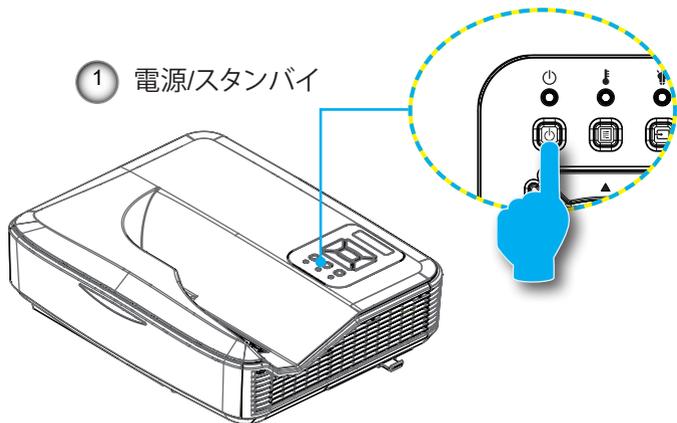
1. 電源コードと信号ケーブルをしっかりと接続します。接続すると、電源/スタンバイLEDがオレンジ色で点灯します。
 2. プロジェクターまたはリモコンの「」ボタンを押すと、ランプが点灯します。この時点で、電源/スタンバイLEDが青色で点灯します。❶
起動画面は約10秒後に表示されます。プロジェクターを初めて使用するとき、使用言語と省電力モードを選択するように求められます。
 3. スクリーンに表示させたい(コンピュータ、ノートパソコン、ビデオプレーヤーなど)ソースの電源を入れて、接続します。プロジェクターは自動的にソースを検出します。検出されない場合、メニューボタンを押して、「オプション」を開きます。「ソースロック」が「オフ」になっていることを確認します。
- ❖ 複数のソースを同時に接続している場合は、コントロールパネルの「入力」ボタンを押すか、またはリモコンの「ソース」ボタンを押すと、入力を切り換えることができます。



❖ 電力モードがスタンバイ(待機)モード(消費電力が0.5W未満)にあるときにプロジェクタが待機状態になると、VGA出力/入力とオーディオが非アクティブになります。



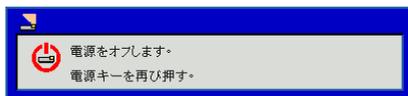
❖ まず、プロジェクターの電源を入れた後、信号ソースを選択します。



設置方法

プロジェクターの電源を切る

1. リモコンまたはコントロールパネルの「」ボタンを押して、プロジェクターの電源をオフにします。画面上に次のメッセージが表示されます。



確定のためにもう一度「」ボタンを押してください。これを行わないと、10秒後にメッセージ表示が消えます。「」ボタンを二回押しますと、ファンは冷却を開始し、システムはシャットダウンされます。

2. 冷却ファンが冷却サイクルとして約4秒間作動し続け、電源/スタンバイLEDがオレンジ色で点滅します。電源/スタンバイLEDがオレンジ色で点灯したら、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。

プロジェクターの電源を再び入れたい場合、プロジェクターが冷却サイクルを終了して、スタンバイモードに入るのを待つ必要があります。スタンバイモード中は、「」ボタンを押すだけでプロジェクターを立ち上げることができます。

3. 電源コードをコンセントおよびプロジェクターから抜きます。

警告インジケータ

警告インジケータ(以下を参照)がオンになると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします：

- ❖ 「光源」LEDインジケータが赤く点灯し、「電源/スタンバイ」インジケータが黄色に点滅している場合。
- ❖ 「温度」LEDインジケータが赤色で点灯します。これはプロジェクターが過熱状態にあることを示しています。通常の状態では、プロジェクターを再度オンすることができます。
- ❖ 「温度」LEDインジケータが赤く点滅し、「電源/スタンバイ」インジケータが黄色に点滅している場合。

プロジェクターから電源コードを抜き、30秒後に再試行します。警告インジケータが再び点灯したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。



- ❖ プロジェクターにこれらの現象が現われた場合は、最寄りのサービスセンターにご連絡ください。

LED点灯メッセージ

点灯 メッセージ ステータス	電源・赤	電源・青	温度	光源
スタンバイ	オン	--	--	--
電源オン	--	オン	--	--
ウォームアップ 状態	点滅	--	--	--
焼き付き防止オン	点滅	点滅	--	--
焼き付き防止オフ	点滅	点滅	--	--
スカラダウンド モード	オン	オン	オン	オン
エラー状態				
電源良好/不良	--	--	オン	オン
ファンロック	--	--	低速点滅	--
CW故障	--	--	高速点滅	--
過熱	--	--	オン	--
LD過熱	--	--	オン	--
LD電圧エラー	--	--	--	オン



--:消灯

オン:点灯

点滅:1秒

快速点滅:500ms

低速点滅:3秒

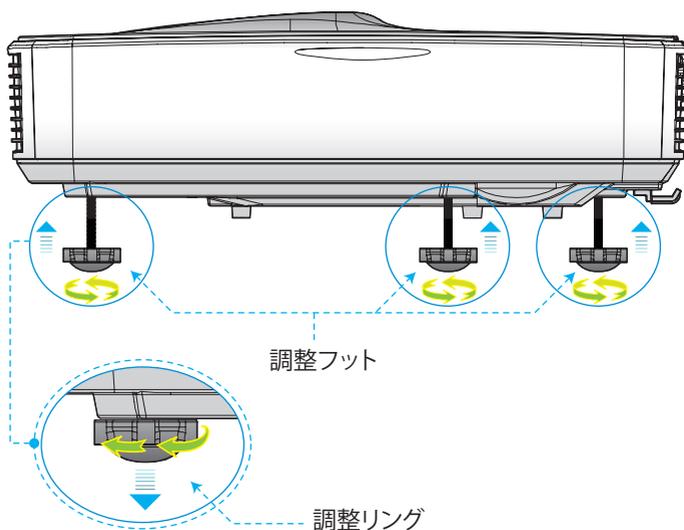
設置方法

投射画像の調整

プロジェクターの高さを調整する

本プロジェクターには投射映像の高さを調整するためのチルト調整フットが付いています。

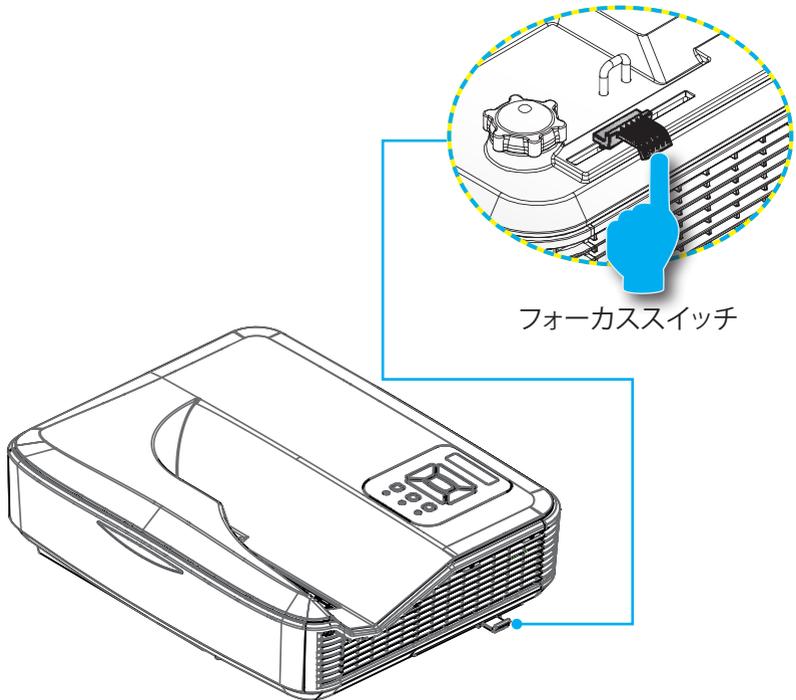
1. プロジェクター底面にある調整したいチルト調整フットを決めます。
2. 調整フットを反時計方向または時計方向に回して、それぞれ外側または内側に移動させます。必要に応じて、残りの足についてもこの手順を繰り返します。



プロジェクタのフォーカスを調整する

映像にフォーカスを合わせるには、明瞭な映像になるまでフォーカススイッチを左/右にスライドさせます。

- ▶ 1080pシリーズ: このプロジェクタのフォーカス合わせの距離 (レンズから壁まで)は1.59 ~ 1.87フィート(0.49 ~ 0.57メートル)の範囲です

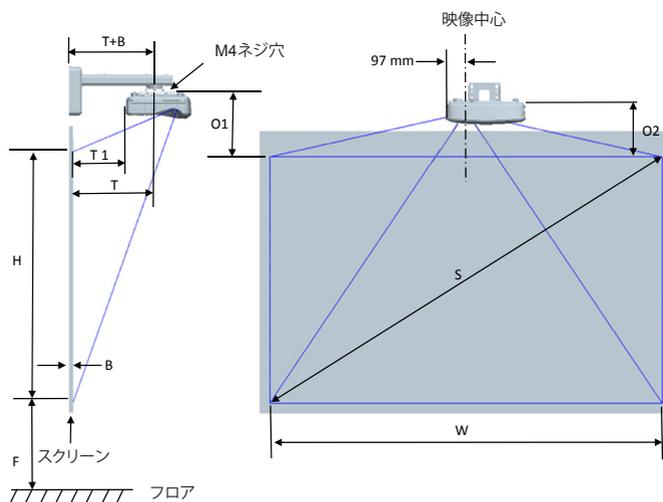


設置方法

投射画像サイズと投射距離(対角線)

- ▶ 1080pシリーズ:映像のサイズは87インチ~ 102インチ(2.21 ~ 2.59 m)の範囲で調整可能です。

プロジェクタ取り付け測定チャート 壁取り付け



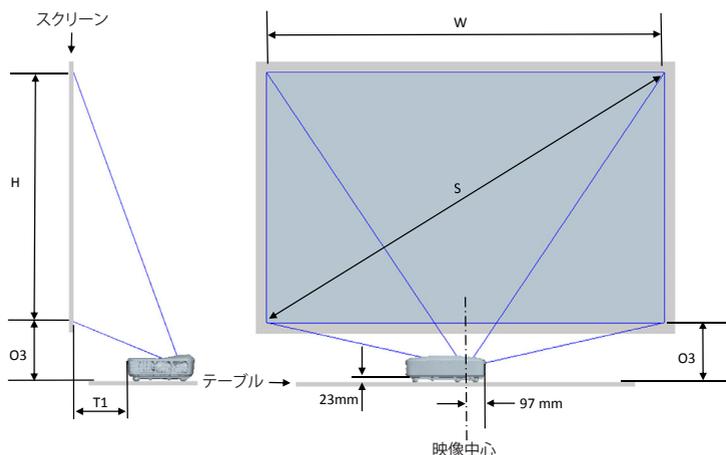
設置方法

❖ 図は、ユーザーの参考用の目安です。

1080P (16:9) 壁取り付け用測定チャート							
対角線映像サイズ(S) (インチ)	対角線映像サイズ(S) (mm)	映像幅(W) (mm)	映像高さ(H) (mm)	ホワイトボード表面からプロジェクタ固定中心までの距離(T) (mm)	ホワイトボード表面からプロジェクタの背面までの距離(T1) (mm)	映像の最上部から接合突起の最上部までの距離(O1) (mm)	映像の最上部からプロジェクタの最上部までの距離(O2) (mm)
87	2210	1926	1083	370	233	288	268
88	2235	1948	1096	376	239	291	271
89	2261	1970	1108	382	245	294	274
90	2286	1992	1121	387	250	296	276
91	2311	2015	1133	393	256	299	279
92	2337	2037	1146	398	261	301	281
93	2362	2059	1158	404	267	304	284
94	2388	2081	1171	409	272	307	287
95	2413	2103	1183	415	278	309	289
96	2438	2125	1196	421	284	312	292
97	2464	2147	1208	426	289	314	294
98	2489	2170	1220	432	295	317	297
99	2515	2192	1233	437	300	320	300
100	2540	2214	1245	443	306	322	302
101	2565	2236	1258	448	311	325	305
102	2591	2258	1270	454	317	327	307

設置方法

プロジェクタの取り付け測定チャート テーブル取り付け



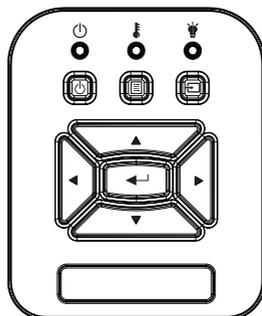
❖ 図は、ユーザーの参考用の目安です。

1080P (16:9) テーブル取り付け用測定チャート

対角線映像サイズ (S) (インチ)	対角線映像サイズ (S) (mm)	映像幅(W) (mm)	映像高さ(H) (mm)	ホワイトボード表面からプロジェクタの背面までの距離(T1) (mm)	映像の最下部からテーブルの最上部までの距離(O3) (mm)
87	2210	1926	1083	233	291
88	2235	1948	1096	239	294
89	2261	1970	1108	245	297
90	2286	1992	1121	250	299
91	2311	2015	1133	256	302
92	2337	2037	1146	261	304
93	2362	2059	1158	267	307
94	2388	2081	1171	272	310
95	2413	2103	1183	278	312
96	2438	2125	1196	284	315
97	2464	2147	1208	289	317
98	2489	2170	1220	295	320
99	2515	2192	1233	300	323
100	2540	2214	1245	306	325
101	2565	2236	1258	311	328
102	2591	2258	1270	317	330

ユーザーコントロール

コントロールパネルおよびリモコン コントロールパネル



名称	説明
電源	「プロジェクターの電源オン/オフ」をご参照ください。
エンター	選択した項目を確定します。
入力	入力信号を選択します
メニュー	オン・スクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを起動します。OSDを終了するには、もう一度「メニュー」を押します。
4方向選択キー	▲▼◀▶を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
光源LED	プロジェクターの光源の状態を示すLEDインジケータを確認します。
温度LED	プロジェクターの温度の状態を示すLEDインジケータを確認します。
オン/待機LED	プロジェクターの出力の状態を示すLEDインジケータを確認します。

ユーザーコントロール

構造

メインメニュー	サブメニュー	設定	備考	
ピクチャー	カラーモード	明るさ	信号形式とは無関係	
		プレゼンテーション		
		映画		
		ゲーム		
		ブレンディング		
		ユーザー		
	壁の色	ホワイト		
		ライトイエロー		
		ライトブルー		
		ピンク		
	輝度		ユーザーが設定変更した場合は、カラーモードをユーザーモードに変更してください	
	コントラスト		ユーザーが設定変更した場合は、カラーモードをユーザーモードに変更してください	
	シャープネス		ユーザーが設定変更した場合は、カラーモードをユーザーモードに変更してください	
	彩度		1.ユーザーが設定変更した場合は、カラーモードをユーザーモードに変更してください 2.VGAからのビデオ信号にのみ対応	
	色合い		1.ユーザーが設定変更した場合は、カラーモードをユーザーモードに変更してください 2.VGAからのビデオ信号にのみ対応	
	ガンマ		ユーザーが設定変更した場合は、カラーモードをユーザーモードに変更してください	
	色温度		カラーモードとは無関係	
	カラー設定	赤色/緑色/青色/ シアン色/マゼン ダ色/黄色	色合い	ユーザーが設定変更した場合は、カラーモードをユーザーモードに変更してください
			彩度	
ゲイン				
ホワイト		赤色ゲイン		
		グリーンゲイン		
		青色ゲイン		

ユーザーコントロール

スクリーン	縦横比	自動			
		4:3			
		16:9			
		16:10			
	フェーズ				
	クロック周波数			値は再同期の度に異なる	
	水平位置				
	垂直位置				
	デジタルズーム			0は1倍、2は2倍を意味	
	投影	前面			
		前面天井			
		背面			
		背面天井			
	幾何補正	水平キーストーン			
		垂直キーストーン			
		ワーブ制御	オフ/ マニュアル/ 自動	3Dがオンの場合は対象外	
		ワーブシャープネス			
		ワーブ数量	2x2/3x3/5x5/ 9x9/17x17	ワーブ制御=OffまたはPCでは、対象外	
		ワーブ内側	オフ/オン	ワーブ制御=OffまたはPCでは、対象外 ワーブ数量=2x2では、対象外	
		ブレンド設定	左		ワーブ制御=OffまたはPCでは、対象外
			右		
			上部		
			底部		
		ガンマ値ブレンド			
	グリッドカラー	緑/ 紫/ 赤/ 青	ワーブ制御=OffまたはPCでは、対象外		
	リセット	はい/いいえ	ワーブ制御およびグリッドカラーを 持続		
	PIP-PBP設定	機能	PIP/PBP/オフ		
		メインソース	VGA/HDMI-1/ HDMI-2/HDBaseT	メインとサブのソースは同一も可能	
		サブソース	VGA/HDMI-1/ HDMI-2/HDBaseT		
		水平位置			
垂直位置					
サイズ		小/中/大			
スワップ					

ユーザーコントロール

設定	言語	英語 ドイツ語 フランス語 イタリア語 スペイン語 ポーランド語 スウェーデン語 オランダ語 ポルトガル語 日本語 繁体字中国語 簡体字中国語 韓国語 ロシア語 アラビア語 ノルウェー語 トルコ語 デンマーク語		
	メニュー位置	左上、右上、中央、 左下、右下		
	VGA出力(スタンバイ)	オフオン		
	テストパターン	なし/グリッド/ 「HVマーク」		
	デフォルトへのリセット	はい/いいえ		
音量	スピーカー	オン/オフ		
	オーディオ出力	オン/オフ		
	マイク	オン/オフ		
	消音	オン/オフ		
	マイク音量			
	音量			

ユーザーコントロール

オプション	自動ソース 選択	オン/オフ				
	入力	VGA/HDMI- 1/HDMI-2/ HDBaseT				
	自動電源オフ (分)					
	SSI設定	使用されたSSI 時間(標準)				
		使用されたSSI 時間(エコ)				
		SSI電源モード	通常/ ECO			
	高高度	オン/オフ				
	エアマスク設 定(選定)	アプショナルフィ ルターを取り	はい/いいえ			
		フィルタ使用時間 (読み取り専用)				
		フィルタ寿命 提示				
		リメインダの 削除	はい/いいえ			
	情報	モデル名				
		SNID				
		メインソース				
		サブソース			PIP/PBPがオンの時に表示	
		メインソース解 像度				
		サブソース解 像度			PIP/PBPがオンの時に表示	
		SWバージョン (DDP/MCU/ LAN)				
		縦横比				
		SSI使用時間(通 常/エコ)				
		IPアドレス				
		ネットワーク状態				
		PIP-PBPモジ ュール	バージョン			表示されるMST9813/バージョン
			USBアップグレ ード	はい/いいえ		
	プロジェク ターID					

ユーザーコントロール

3D	3D	オン/オフ			
	3D反転	オン/オフ			
		Frame Packing			
		Side-by-Side (Half)			
		Top and Bottom			
		Frame Sequential			
1080p @ 24	96 Hz/144 Hz				
LAN	ステータス	接続/ 切断 (読み取り専用)			
	DHCPクライアント	オン/オフ			
	IPアドレス			DHCPがオンの時は読み取り専用	
	サブネットマスク			DHCPがオンの時は読み取り専用	
	ゲートウェイ			DHCPがオンの時は読み取り専用	
	DNS			DHCPがオンの時は読み取り専用	
	保存	オン/オフ			
	MACアドレス			読み取り専用	
	グループ名			読み取り専用	
	プロジェクト名				
	位置			読み取り専用	
	問い合わせ先			読み取り専用	
インタラクティブ	対話式設定	オン/オフ			

ユーザーコントロール

オンスクリーンディスプレイメニュー

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。

操作方法

1. OSDメニューを開くには、リモコンまたはプロジェクターキーパッドの「メニュー」ボタンを押します。
2. OSDが表示されたら、▲▼キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択します。特定のページで項目を選択し、▶または「入力する」キーを押してサブメニューへ進みます。
3. ▲▼キーを使って必要な項目を選び、◀▶キーを使って設定を調節します。
4. サブメニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. 「入力する」ボタンを押すと設定が確定し、スクリーンはメインメニューに戻ります。
6. 終了するには、もう一度「メニュー」ボタンを押します。オンスクリーンメニューが閉じられ、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



ユーザーコントロール

ピクチャー



ピクチャーモード

さまざまなイメージタイプに合わせて、いくつかのプリセット設定が用意されています。◀または▶ボタンを使って項目を選択します。

- ▶ 明るさ: 輝度の最適化用。
- ▶ プレゼンテーション: 会議でのプレゼンテーション用。
- ▶ ムービー: ビデオコンテンツの再生用。
- ▶ ゲーム: ゲームコンテンツ用。
- ▶ ブレンディング: ブレンディングアプリケーション用。
- ▶ ユーザー: ユーザー設定を記憶。

壁の色

この機能を使用すると壁の色に応じて最適な映像が得られます。「白」、「淡黄色」、「薄青色」、「ピンク」および「暗緑色」から選択できます。

輝度

画像の輝度を調整します。

- ▶ ◀ボタンを押すと、画像が暗くなります。
- ▶ ▶ボタンを押すと、画像が明るくなります。

ユーザーコントロール

コントラスト

コントラストは、画像や映像の最暗部(黒)と最明部(白)の差を調整します。コントラストを調整すると、画像の黒と白の量が変化します。

- ▶ ◀ ボタンを押すと、コントラストが減少します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、コントラストが増加します。

鮮明度

画像の鮮明度を調整します。

- ▶ ◀ ボタンを押すと、鮮明度が減少します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、鮮明度が増加します。

彩度

ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像の彩度が減少します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像の彩度が増加します。

色合い

赤と緑のカラーバランスを調整します。

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像の緑の量が増加します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像の赤の量が増加します。

γ

これによってガンマ値を調整して入力に対して良好な映像コントラストを得ることができます。

色温度

これによって色温度を調整できます。より高い温度で、画面は寒色系に見え、低い温度で、画面は暖色系に見えます。

カラーマッチング

個々の赤、緑、青、シアン、マゼンタ、黄、および白の詳細な調整にこれらの設定を使用します。



- ❖ [鮮明度]、[彩度]と[色合い]機能は、ビデオモードでのみサポートされます。

スクリーン



縦横比

- ▶ 自動: 画像本来の幅-高さ比を保持しつつ、ネイティブな水平または垂直ピクセルに合わせて最大表示します。
- ▶ 4:3: 画像は4:3の比率で画面に合わせて表示されます。
- ▶ 16:9: 画像は16:9の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。
- ▶ 16:10: 画像は16:10の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。



- ❖ 「水平位置」と「垂直位置」の範囲は、入力ソースに依存します。

位相

表示の信号タイミングをグラフィックカードと同期させます。画像が乱れたりちらついたりする場合は、この機能を使って修正します。

クロック周波数

映像に垂直フリッカが生じるときに最適な映像が得られるように調整します。

水平位置

- ▶ ◀ ボタンを押すと画像が左に移動します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと画像が右に移動します。

垂直位置

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像が下に移動します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像が上に移動します。

ユーザーコントロール

デジタルズーム

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像のサイズが縮小されます。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像のサイズが拡大されます。

投影

- ▶ 前面: 画像は直接スクリーンに投影されます。
- ▶ 前面天井: これがデフォルトの選択です。選択されると画像は上下逆向きに表示されます。
- ▶ 背面: 選択されると、画像を左右逆向きに表示します。
- ▶ 背面天井: 選択されると、画像を上下・左右逆向きに表示します。

幾何学的な修正

- ▶ 水平台形補正
◀ または ▶ ボタンを押して、垂直方向の画像歪みを調整します。画像が台形に見える場合、このオプションにより画像を長方形にすることができます。
- ▶ 垂直キーストーン
◀ または ▶ ボタンを押して、垂直方向の画像歪みを調整します。画像が台形に見える場合、このオプションにより画像を長方形にすることができます。
- ▶ ワープ制御: オフ/ マニュアル/ 自動
- ▶ ワープシャープネス: 0~9
- ▶ ワープ数: 2x2/3x3/5x5/9x9/17x17
- ▶ 内部ワープ: オフ/オン
- ▶ ブレンド設定: 左/右/上部/底部/ブレンドガンマ
- ▶ グリッドカラー
ワープのグリッドカラーおよびブレンドパターンを設定します。
- ▶ リセット
H/Vキーストーン、ワープおよびブレンドパラメータをデフォルト値に設定します。

ユーザーコントロール

PIP-PBP設定

- ▶ 機能: PIP/PBP機能をオン/オフします。
- ▶ メインソース: PIP/PBPメインソースを設定します。
- ▶ サブソース: PIP/PBPサブソースを設定します。
- ▶ 水平位置:
- ▶ 垂直位置:
- ▶ サイズ: PIPサブソースのサイズを設定します。
- ▶ スワップ: PIP/PBPメイン/サブソースを交換します。

❖ PIP / PBPマトリックス:

メイン サブ	HDMI 1	HDMI 2	HDBaseT	VGA
HDMI 1	√	√	√	√
HDMI 2	√	√	√	√
HDBaseT	√	√	√	√
VGA	√	√	√	√

ユーザーコントロール

設定



言語

多言語対応オンスクリーンメニューをご希望の言語に設定します。◀または▶ボタンを押してサブメニューに移動してから、▲または▼ボタンを使って使用される言語を選びます。リモコンの▶を押すと、選択が確定されます。



メニュー位置

表示スクリーンでメニュー位置を選択します。

VGA Out (スタンバイ)

「オン」を選ぶとVGA Out接続が有効になります。

ユーザーコントロール

テストパターン

テストパターンを表示します。

リセット

「はい」を選択するとすべてのメニューのパラメータが工場出荷時設定に戻ります。

ボリューム



スピーカー

- ▶ 「オン」を選ぶとスピーカーが有効になります。
- ▶ 「オフ」を選ぶとスピーカーが無効になります。

オーディオ出力

- ▶ 「オン」を選択すると、ライン出力機能が有効になります。
- ▶ 「オフ」を選択すると、ライン出力機能が無効になります。

マイク

- ▶ 「オン」を選ぶとマイクが有効になります。
- ▶ 「オフ」を選ぶとマイクが無効になります。

消音

- ▶ 「オン」を選ぶと消音が無効になります。
- ▶ 「オフ」を選ぶと消音が無効になります。

マイク音量

- ▶ ◀ ボタンを押すと、マイク音量が下がります。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、マイク音量が上がります。

ボリューム

- ▶ ◀ ボタンを押すと、音量が下がります。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、音量が上がります。

ユーザーコントロール

オプション

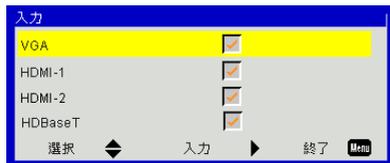


自動ソース

- ▶ オン:現在の入力信号が失われるならば、プロジェクターは他の信号を検索します。
- ▶ オフ:プロジェクターは、現在の入力接続のみを検索します。

入力

- ▶ ボタンを押すと、入力ソースが有効化/無効化されます。プロジェクターは選択されていない入力を検知しません。



自動電源オフ(分)

秒読みタイマーの間隔を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。プロジェクターは、自動的に秒読み完了後(数分で)電源を切ります。

ユーザーコントロール

SSI設定

次のページをご参照ください。

高度

- ▶ オン:内蔵ファンは高速回転します。このオプションは、海拔2500フィート/762メートルを超える場所でプロジェクターを使用する際に選択します。
- ▶ オフ:内蔵ファンは、内部温度によって自動的に様々な速度で動作します。

オプションフィルタの設定

- ▶ フィルター設置状態:フィルター設置の有無を表示します。
- ▶ フィルター使用時間:フィルターの使用期間 (時間単位)。
- ▶ フィルタリマインダー(時間):フィルタリマインダー時間を設定します。
- ▶ 清掃リマインダダストフィルタの交換または清掃の後に、「はい」を選んでダストフィルタ時間数カウンタをリセットします。

情報

モデル名、SNID信号ソース、解像度、ソフトウェアバージョン、アスペクト比、IPアドレス、ネットワークステータスおよびプロジェクターに関するその他の情報が画面に表示されます。

PIP-PBPモジュール

- ▶ バージョン:PIP-PBPモジュールのソフトウェアバージョンが表示されます。
- ▶ HDMI EQ:PIP-PBPモジュールのHDMIポートのEQ値を設定します。
- ▶ リセット:PIP-PBPモジュールをリセットします。
- ▶ USBアップグレード:PIP-PBPモジュールソフトウェアをアップグレードします。

プロジェクターID

メニューを使ってID定義を設定する(範囲0-99)ことができます。これにより、ユーザーは、RS232コマンドを使って個別のプロジェクターを制御できます。

ユーザーコントロール

オプション | レーザー設定



使用のSSI時間(一般)

通常モードでの投影時間が表示されます。

使用のSSI時間(ECO)

エコモードでの投影時間が表示されます。

SSI電力モード

- ▶ ノーマル: ノーマルモード。
- ▶ ECO: この機能を使うとプロジェクタの光源の光量を減らして、電力消費を低減し、光源の寿命を伸ばすことができます。

ユーザーコントロール

3D



❖ 「Frame Sequential」は、VGA/HDMIコネクタからのDLP Link 3D入力に対応します。

❖ 「Frame Packing」/「Side-by-Side (Half)」/「Top and Bottom」は、HDMI 1.4a 3D入力信号に対応します。

3D

- ▶ 自動: HDMI 1.4a 3Dタイミング識別信号が検出されると、3D画像が自動的に選択されます。
- ▶ 「オン」を選ぶと3D機能が有効になります。

3D反転

DLP 3Dグラス着用中にディスクリートまたはオーバーラップ画像を見る場合、正しい画像を表示するには「逆転」を実行して左右画像の最適なシーケンスを得る必要があります。

3D映像フォーマット

この機能で3D形式を選択します。オプションは以下の通りです：「Frame Packing」、「Side-by-Side (Half)」、「Top and Bottom」、および「Frame Sequential」です。

1080p@24

この機能は1080p@24フレーム圧縮モードで3Dグラスを着用して、96または144Hzリフレッシュレートを選択するのに使用します。

ユーザーコントロール

LAN



ステータス

ネットワーク接続状態を表示します。

DHCP

DHCP設定を行います。

- ▶ オン:「オン」を選択すると、プロジェクターがネットワークからIPアドレスを自動的に取得できるようになります。
- ▶ オフ:「オフ」を選択すると、IP、サブネットマスク、ゲートウェイおよびDNS構成を手動で割り当てることができます。

IPアドレス

IPアドレスを表示します。

サブネットマスク

サブネットマスク番号を選択します。

ゲートウェイ

プロジェクターに接続されるネットワークのゲートウェイを表示します。

DNS

DNS番号を表示します。

保存

ネットワーク設定の変更内容を保存します。

ユーザーコントロール

MACアドレス

MACアドレスを表示します。

グループ名

グループ名を表示します。

プロジェクト名

プロジェクト名を表示します。

位置

プロジェクトの位置を表示します。

連絡先

連絡先情報を表示します。

ユーザーコントロール

対話型



- ❖ インタラクティブ機能: Mini USBケーブルを使用してPC/ラップトップパソコンとプロジェクトタを接続します。対話機能を使用する前に接続します。OSDで対話機能の設定を完了した後に、Mini USBケーブルを使用してNB/デスクトップパソコンをプロジェクトタに接続してください。

対話式設定

- ▶ 自動ブレンディングアプリケーションには、「オン」を選んで対話機能を有効にします。
- ▶ 「オフ」を選ぶと対話機能が無効になります。このモードでは、自動ブレンディングアプリケーションモードは動作しません。

ユーザーコントロール

ウェブブラウザを使用してプロジェクターを制御する方法

1. DHCPをオンにすると、DHCPサーバが自動的にIPを割り当てますし、または必要なネットワーク情報を手動で入力もできます。
4. ネットワークウェブページでの「ツール」タブの入力ストリングでは、入力長さ制限は下のリストにあります(「スペース」およびその他の句読点キーも含む):

Status	Connect
DHCP	Off
IP Address	172.16.1.42
Subnet Mask	255.255.255.0
Gateway	172.16.1.254
DNS	172.16.1.1

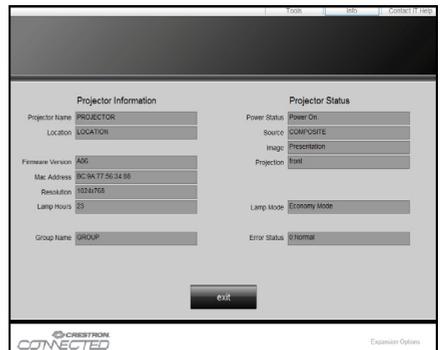
2. 次に適用を選択し、ボタンを押して構成プロセスを完了します。 **OK**
3. ブラウザを起動させ、OSD LAN画面でIPアドレスを入力すると、下図のようなウェブページが表示されます。



カテゴリ	項目	入力長さ (文字)
Crestronコントロール	IPアドレス	15
	IP ID	2
	ポート	5
プロジェクター	プロジェクター名	10
	位置	9
	割当て先	9
ネットワーク設定	DHCP (有効)	(該当しない)
	IPアドレス	15
	サブネットマスク	15
	デフォルトゲートウェイ	15
	DNSサーバ	15
ユーザパスワード	有効	(該当しない)
	新しいパスワード	15
	確認	15
管理者パスワード	有効	(該当しない)
	新しいパスワード	15
	確認	15



- ❖ プロジェクタのIPアドレスを使用するときは、サービスサーバーにリンクできません。



ユーザーコントロール

1. お持ちのコンピュータからプロジェクターに直接接続する場合

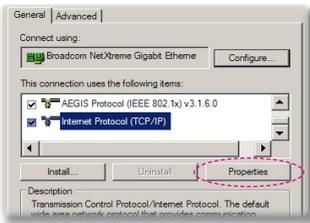
ステップ1: プロジェクターのLAN機能からIPアドレス(192.168.0.100)を見つけます。

IP Address	192	168	000	100
------------	-----	-----	-----	-----

ステップ2: 適用を選択し「入力する」ボタンを押して機能を送信するか、「メニュー」キーを押して終了します。

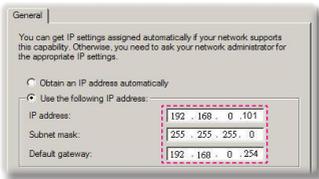
ステップ3: ネットワーク接続を開始するには、**スタート、コントロールパネル、ネットワークとインターネット接続**を順にクリックし、**ネットワーク接続**をクリックします。設定したい接続をクリックし、**ネットワークタスク**から、この**接続の設定を変更する**をクリックします。

ステップ4: **全般**タブのこの接続は次の項目を使用しますから**インターネットプロトコル(TCP/IP)**を選択し「**プロパティ**」をクリックします。

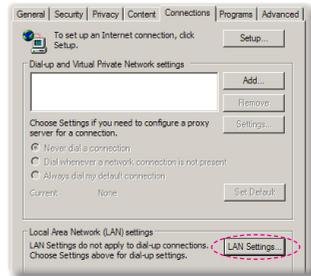


ステップ5: 次の**IPアドレス**を使うをクリックしてから下記のように入力します。

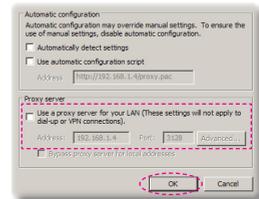
- 1) IPアドレス: 192.168.0.101
- 2) サブネットマスク: 255.255.255.0
- 3) デフォルトゲートウェイ: 192.168.0.254



ステップ6: インターネットオプションを開くには、IEウェブブラウザを起動させ、インターネットオプションをクリックし、**接続タブ**をクリックし、**[LANの設定]...**をクリックします。



ステップ7: ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定ダイアログボックスが表示されます。**プロキシサーバー項目のLANにプロキシサーバーを使用する**チェックボックスのチェックを外してから「OK」ボタンを2回クリックします。



ステップ8: IEを開きURLの192.168.10.100のIPアドレスを入力し、[Enter]キーを押します。

ユーザーコントロール

2. ウェブ管理ページにアクセスする

IEブラウザを開きURLにIPアドレス192.168.0.100を入力し、「Enter」キーを押してパスワードを入力し、ウェブ管理ページに入ります。

システム状況

ユーザーはこのページでシステムステータスを取得できます

System Status	
Model Name	DAZHINZUST
Projector Name	Optoma 1080p
Version	
Firmware Version	C12.01
MCU Version	C07
GPU Version	C10
Network Version	C07
LAN Status	
IP Address	192.168.0.100
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.0.254
MAC Address	00:50:41:87:3E:C6

Contents Copyright 2011 by Optoma, Inc.

ユーザーコントロール

一般セットアップ

このページで一般のパラメータを設定できます。

Optoma

Logout

Admin > General Setup

System Status

General Setup

Projector Control

Network Setup

Alert Setup

Crestron

Reset to Default

Reboot System

Group Name

Projector Name

Location

Contact

Change Password for Webpage

Enter Old password

Enter New password

Confirm New password

Contents Copyright 2011 by Optoma, Inc.

プロジェクタ制御

このページでプロジェクターパラメータを設定し、プロジェクターをコントロールできます。

Optoma

Logout

Admin > Projector Control

System Status

General Setup

Projector Control

Network Setup

Alert Setup

Crestron

Reset to Default

Reboot System

Power On

Color Mode

SSI Power mode

Brightness

Contrast

Sharpness

Saturation

Hue

Gamma

Color Temperature

Aspect Ratio

Phase

Clock

H.Position

3D

3D Sync. Invert

3D Format

Contents Copyright 2011 by Optoma, Inc.

ユーザーコントロール

ネットワークセットアップ

このページでLANパラメータを設定できます。



Logout

Admin > Network Setup

System Status	IP Setup	DHCP Client	<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off			
General Setup		IP Address	192	168	0	100
Projector Control		Subnet Mask	255	255	255	0
Network Setup		Default Gateway	192	168	0	254
Alert Setup		DNS Server	192	168	0	1
Crestron		<input type="button" value="Apply"/>				
Reset to Default						
Reboot System						

Contents Copyright 2011 by Optoma, Inc.

アラートセットアップ

Eメールアドレスを割り当て、警告通知を分類することができます。



Logout

Admin > Alert Setup

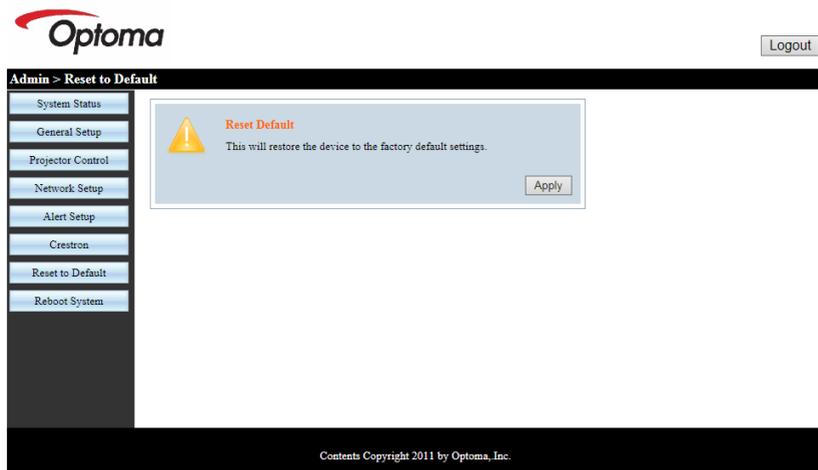
System Status	Alert Type	<input type="checkbox"/> System Overtemp <input type="checkbox"/> Fan1 Error <input type="checkbox"/> Fan2 Error <input type="checkbox"/> Fan3 Error			
General Setup		<input type="checkbox"/> DMD Fan Error <input type="checkbox"/> PW Fan Error <input type="checkbox"/> Color Wheel Fail <input type="checkbox"/> Laser Error			
Projector Control	<input type="checkbox"/> Alert Mail Notification				
Network Setup	SMTP Setting				
Alert Setup	SMTP Server				
Crestron	From				
Reset to Default	User Name				
Reboot System	Password				
	Email Setting				
	Mail Subject	Projector Alert			
	Mail Content				

Contents Copyright 2011 by Optoma, Inc.

ユーザーコントロール

デフォルトへのリセット

ユーザーはこの機能を使用してLANモジュールのパラメータをデフォルト値に設定できます。



Optoma

Logout

Admin > Reset to Default

- System Status
- General Setup
- Projector Control
- Network Setup
- Alert Setup
- Crestron
- Reset to Default
- Reboot System

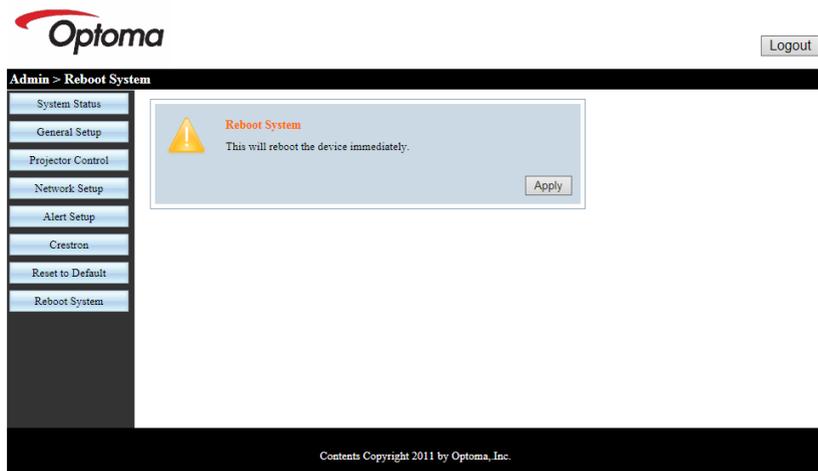
Reset Default
This will restore the device to the factory default settings.

Apply

Contents Copyright 2011 by Optoma, Inc.

システムの再起動

ユーザーはこの機能を使用してLANモジュールを再起動できます。



Optoma

Logout

Admin > Reboot System

- System Status
- General Setup
- Projector Control
- Network Setup
- Alert Setup
- Crestron
- Reset to Default
- Reboot System

Reboot System
This will reboot the device immediately.

Apply

Contents Copyright 2011 by Optoma, Inc.

ユーザーコントロール

Crestron

ユーザーはCrestronフラッシュUIを介して 프로젝터를コントロールできます。

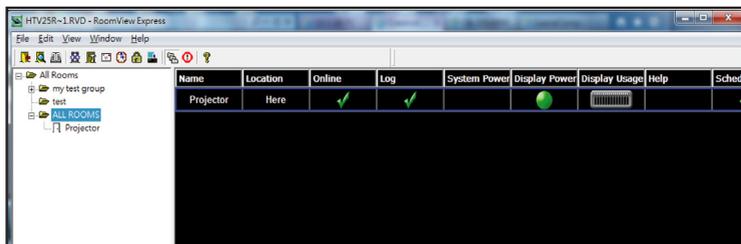


ユーザーコントロール

Crestronルームビュー制御ツール

Crestronルームビュー™は、1つのイーサネットネットワーク(複数も可能、数はIP IDとIPアドレスの組み合わせに依存)上の250+コントロールシステムを対象とした、集中モニタリングステーションを提供します。Crestronルームビューは、プロジェクターのオンライン状態、システム電源、ランプ寿命、ネットワーク設定、およびハードウェアエラー、さらに管理者によって定義される任意のカスタム属性を含めて、各プロジェクターをモニタします。管理者はルーム情報、連絡先、およびイベントを追加、削除、編集することができ、全てのユーザーのためにソフトウェアによって自動的に記録されます。(操作UIは下図参照)

1. 主要画面



2. 編集ルーム



❖ Crestronルームビューの機能は製品のモデルおよび仕様に従って設定されます。

The 'Edit Room: crestron room' dialog box has tabs for 'General', 'Groups', 'Attributes', 'Assets', 'Contacts', and 'Events'. The 'General' tab is active, showing 'Room Information' with fields for Name (crestron room), Location, IP Address (192.168.0.101), and IPID/IP Port (03 / 41794). There are also fields for Phone, e Control Link, and Video Link. Below are checkboxes for 'DHCP Enabled' and 'SSL', with an 'External Gateway' field and 'Username'/'Password' fields. A 'Comment' text area is at the bottom. Buttons for 'Save Room', 'Save As', 'Help', 'OK', 'Cancel', and 'Apply' are at the bottom.

ユーザーコントロール

3. 属性の編集

Dialog box: Edit Attribute: Display Power

General | Alert | Groups | Contacts |

Attribute Properties

Signal Name: Display Power Graphic: Off On

Device: None

Signal Type: Digital

Join Number: 5 Default Max. Value: 1

Options

Apply attribute to all rooms Display on main view

Apply attribute to all contacts Show on context menu Advanced...

Record attribute changes to log

OK Cancel Apply

4. イベントの編集

Dialog box: Edit Event: Display Off Warning

General | Rooms |

Event Properties

Name: Display Off Warning Enable this event

Type: Digital Repeat event

Join: 0

Schedule

Start Date: 2010/ 9/ 2 Weekdays Weekends

End Date: 2010/ 9/ 2 Monday Saturday

Time: 0:00:00 Tuesday Sunday

Wednesday

Thursday

Friday

OK Cancel Apply

詳細情報については下記にアクセスしてください:

<http://www.crestron.com> & www.crestron.com/getroomview.

互換性モード

A. VGAアナログ					
(1) PC信号					
モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]	ピクセルクロック [MHz]	EDID内容
VGA	640 x 480	60	31.5	25.2	確立されたタイミング1
	640 x 480	67	35.0	26.8	確立されたタイミング1
	640 x 480	72	37.9	31.5	確立されたタイミング1
	640 x 480	75	37.5	31.5	確立されたタイミング1
	640 x 480	85	43.3	36.0	
IBM	720 x 400	70	31.5	28.3	確立されたタイミング1
SVGA	800 x 600	56	35.1	36.0	確立されたタイミング1
	800 x 600	60	37.9	40.0	確立されたタイミング1
	800 x 600	72	48.1	50.0	確立されたタイミング2
	800 x 600	75	46.9	49.5	確立されたタイミング2
	800 x 600	85	53.7	56.3	
Apple, Mac II	832 x 624	75	49.1	57.3	確立されたタイミング2
XGA	1024 x 768	60	48.4	65.0	WXGA: 確立されたタイミング2 XGA: 確立されたタイミング2 および(ネイティブ)詳細タイミング/記述子ブロック1
	1024 x 768	70	56.5	75.0	確立されたタイミング2
	1024 x 768	75	60.0	78.8	確立されたタイミング2
	1024 x 768	85	68.7	94.5	
	1024 x 768	120	99.0	137.8	標準タイミング識別
Apple, Mac II	1152 x 870	75	68.7	100.0	製造元予備タイミング
SXGA	1280 x 1024	60	64.0	108.0	
	1280 x 1024	72	77.0	133.0	
	1280 x 1024	75	80.0	135.0	確立されたタイミング2
QuadVGA	1280 x 960	60	60.0	101.3	標準タイミング識別
	1280 x 960	75	75.2	130.0	
SXGA+	1400 x 1050	60	65.3	121.8	
UXGA	1600 x 1200	60	75.0	161.0	標準タイミング識別
Full HD	1920 x 1080	60	67.5	148.5	
WUXGA	1920x1200	60	74	154	ブランク低減
(2) 伸張ワイドタイミング					
WXGA	1280 x 720	60	44.8	74.2	標準タイミング識別

	1280 x 800	60	49.6	83.5	WXGA:(ネイティブ)詳細タイミング/記述子ブロック1 XGA:標準タイミング識別
	1366 x 768	60	47.7	84.8	
	1440 x 900	60	59.9	106.5	標準タイミング識別
WSXGA+	1680 x 1050	60	65.3	146.3	WXGA:標準タイミング識別 XGA:該当しない
	1920x720	60	44.35	92.25	
(3) コンポーネント信号					
480i	720x480 (1440x480)	59.94 (29.97)	15.7	13.5	
576i	720x576 (1440x576)	50 (25)	15.6	13.5	
480p	720 x 480	59.94	31.5	27.0	
576p	720 x 576	50	31.3	27.0	
720p	1280 x 720	60	45.0	74.25	
720p	1280 x 720	50	37.5	74.25	
1080i	1920 x 1080	60 (30)	33.8	74.25	
1080i	1920 x 1080	50 (25)	28.1	74.25	
1080p	1920 x 1080	23.98/24	27.0	74.25	
1080p	1920 x 1080	60	67.5	148.5	
1080p	1920 x 1080	50	56.3	148.5	
B. HDMIデジタル					
(1) PC信号					
モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]	ピクセル クロック [MHz]	EDID内容
VGA	640 x 480	60	31.5	25.2	確立されたタイミング1
	640 x 480	67	35.0	26.8	確立されたタイミング1
	640 x 480	72	37.9	31.5	確立されたタイミング1
	640 x 480	75	37.5	31.5	確立されたタイミング1
	640 x 480	85	43.3	36.0	
IBM	720 x 400	70	31.5	28.3	確立されたタイミング1
SVGA	800 x 600	56	35.1	36.0	確立されたタイミング1
	800 x 600	60	37.9	40.0	確立されたタイミング1
	800 x 600	72	48.1	50.0	確立されたタイミング2
	800 x 600	75	46.9	49.5	確立されたタイミング2
	800 x 600	85	53.7	56.3	

付録

Apple, Mac II	832 x 624	75	49.1	57.3	確立されたタイミング2
XGA	1024 x 768	60	48.4	65.0	WXGA: 確立されたタイミング2 XGA: 確立されたタイミング2 および(ネイティブ)詳細タイミング/記述 子ブロック1
	1024 x 768	70	56.5	75.0	確立されたタイミング2
	1024 x 768	75	60.0	78.8	確立されたタイミング2
	1024 x 768	85	68.7	94.5	
	1024 x 768	120	99.0	137.8	標準タイミング識別
Apple, Mac II	1152 x 870	75	68.7	100.0	製造元予備タイミング
SXGA	1280 x 1024	60	64.0	108.0	
	1280 x 1024	72	77.0	133.0	
	1280 x 1024	75	80.0	135.0	確立されたタイミング2
QuadVGA	1280 x 960	60	60.0	101.3	標準タイミング識別
	1280 x 960	75	75.2	130.0	
SXGA+	1400 x 1050	60	65.3	121.8	
UXGA	1600 x 1200	60	75.0	161.0	標準タイミング識別
Full HD	1920 x 1080	60	67.5	148.5	
WUXGA	1920x1200	60	74	154	ブランク低減
(2) 伸張ワイドタイミング					
WXGA	1280 x 720	60	44.8	74.2	標準タイミング識別
	1280 x 800	60	49.6	83.5	WXGA:(ネイティブ)詳細タイミング/記述 子ブロック1 XGA: 標準タイミング識別
	1366 x 768	60	47.7	84.8	
	1440 x 900	60	59.9	106.5	標準タイミング識別
WSXGA+	1680 x 1050	60	65.3	146.3	WXGA: 標準タイミング識別 XGA: 該当しない
	1920x720	60	44.35	92.25	
(3) HDMI - ビデオ信号					
640 x 480p	640 x 480	59.94/60	31.5	25.2	CEA EDIDタイミングのショートビデオ 記述子
480i	720x480 (1440x480)	59.94 (29.97)	15.7	13.5	CEA EDIDタイミングのショートビデオ 記述子
576i	720x576 (1440x576)	50 (25)	15.6	13.5	CEA EDIDタイミングのショートビデオ 記述子
480p	720 x 480	59.94	31.5	27.0	CEA EDIDタイミングのショートビデオ 記述子
576p	720 x 576	50	31.3	27.0	CEA EDIDタイミングのショートビデオ 記述子
720p	1280 x 720	60	45.0	74.25	(ネイティブ) CEA EDIDタイミングのショ ートビデオ記述子
720p	1280 x 720	50	37.5	74.25	(ネイティブ) CEA EDIDタイミングのショ ートビデオ記述子

1080i	1920 x 1080	60 (30)	33.8	74.25	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
1080i	1920 x 1080	50 (25)	28.1	74.25	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
1080p	1920 x 1080	23.98/24	27.0	74.25	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
1080p	1920 x 1080	60	67.5	148.5	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
1080p	1920 x 1080	50	56.3	148.5	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
(4) HDMI 1.4a強制3Dタイミング-ビデオ信号					
Frame Packing	720p	50	75	148.5	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
	720p	59.94/60	90	148.5	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
	1080p	23.98/24	54	148.5	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
Top-and-Bottom	720p	50	37.5	74.25	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
	720p	59.94/60	45.0	74.25	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
	1080p	23.98/24	27.0	74.25	CEA EDIDタイミングのショートビデオ記述子
(5) 入力信号クロック範囲 アナログ: $f_h = 15 \text{ kHz} \sim 100 \text{ kHz}$, $f_v = 24\text{Hz} \sim 120\text{Hz}$, 最大ピクセルレート: 162.5MHz デジタル(HDMI): $f_h = 15\text{kHz} \sim 100\text{kHz}$, $f_v = 24\text{Hz} \sim 120\text{Hz}$, 最大ピクセルレート: 225MHz					

天井マウント設置

1. プロジェクターの損傷を防ぐため、必ずOptomaの天吊り用パッケージを使用して取り付けてください。
2. 他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。
 - ▶ ネジの種類:M4*4
 - ▶ 最小ネジ長:10mm

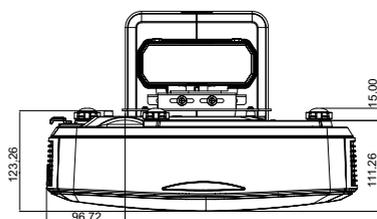


❖ プロジェクターを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。

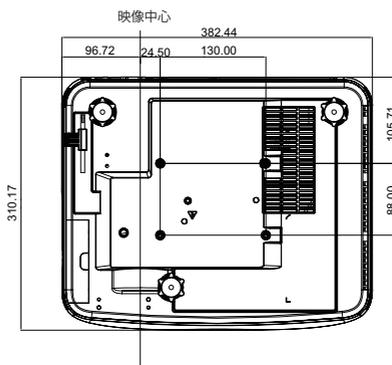


警告:

1. 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
2. プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも10 cmの隙間が開くようにします。
3. プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。



映像中心



映像中心

手動でのワープ制御の手順

ステップ1:デバイスのセットアップ

超短距離投影 (TR.25) プロジェクターに関しては、プロジェクター設置の際にインストール計測表をご参照ください。「インストール」セクションをご参照ください。

ステップ2:ワープIRオン/オフボタン

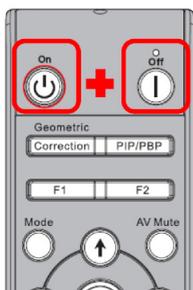
ワープ調整およびブレンド (パターンがオン) の時、プロジェクターのIR受信機能は一時的にオフにして、各プロジェクターのIR干渉を防止できます。

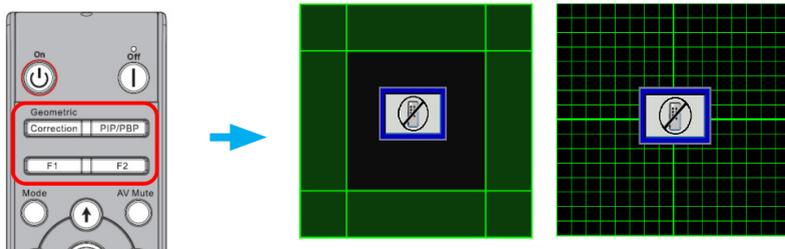
設定:

- (1) ホットキーは、複数のボタン押しでオンにできます。「オフ」を押してから「オン」を押します。
- (2) ホットキーには4つのオプションがあります。修正、PIP/PBP, F1, F2
- (3) ホットキーを押すと、機能がオンになります。ホットキーを再度押すと、機能がオフになります。
- (4) 「全範囲でIRオン/オフ」機能をオンにすると、ホットキーをいつでも使用できます。
この機能をオフにすると、ユーザーはブレンド設定およびワープパターンの時のみホットキーが始用できます。



❖ ホットキーがオンの時、修正、PIP/PBP, F1, F2といったデフォルト機能は一時的にオフになります。





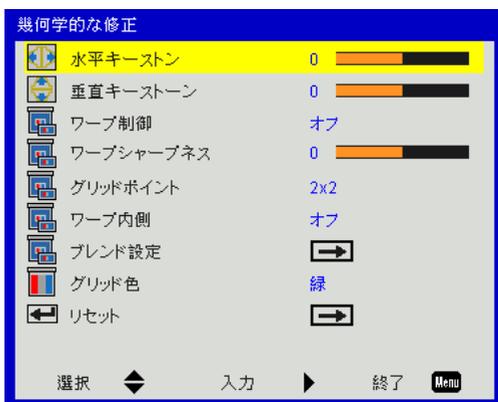
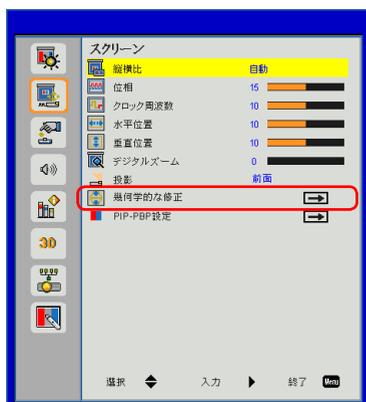
ステップ3:ワーブ制御でマニュアルを選択

1. 機能:

❖ 機能の内、「ワーブシャープネス」、「ワーブ数量」、「ワーブ内部」、「ブレンド設定」、「グリッドカラー」はマニュアルワーブ制御モードでのみ有効となります。

ワーブ制御には3つのオプションがあります。

- (1) オフ:ワーブ制御機能をオフにします。
- (2) マニュアル:マニュアルでワーブ制御を行います。
- (3) 自動:ワーブ制御はソフトウェアで自動的に行われます。



ステップ4:グリッドカラー

グリッドカラーの変更は、ワーブ調整を個々のプロジェクターにおいて行う際に、異なるグリッド線で区別しやすくします。

1. 機能:

グリッドカラーには4つのオプションがあります。緑/ 紫/ 赤/ 青



ステップ5:ブレンド設定-オーバーラップサイズの設定

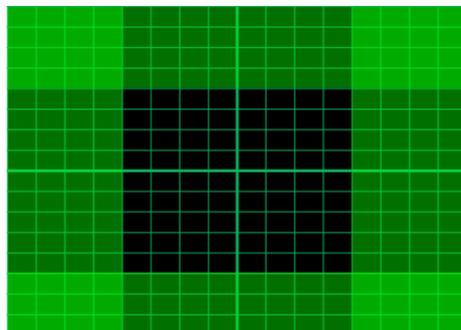
1. 機能:

ブレンド設定には4つのオプションがあります。オーバーラップサイズのオプションおよび有効範囲は以下の通りです、

- (1) 左:0 (0%)/192 (10%) ~ 960 (50%)
- (2) 右:0 (0%)/192 (10%) ~ 960 (50%)
- (3) 上部:0 (0%)/108 (10%) ~ 540 (50%)
- (4) 底部:0 (0%)/108 (10%) ~ 540 (50%)



❖ ブレンドパターン
ブレンド設定が完了すると、ブレンドパターンが自動的に表示されます。

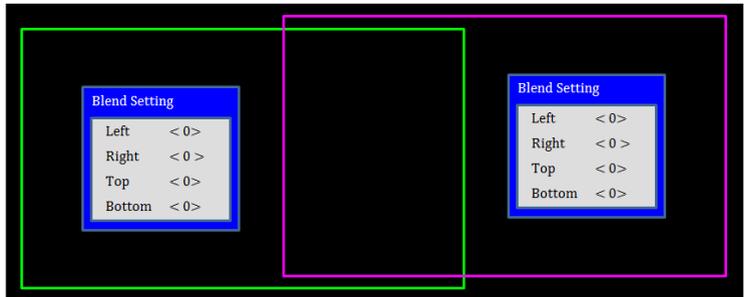


付録

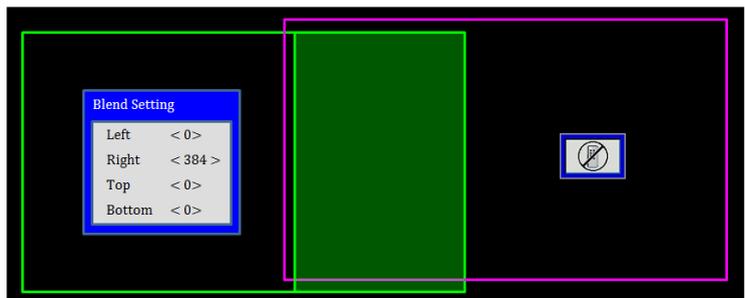
2. 設定:

- (1) プロジェクターをセットアップして、実際の投影に基づいてオーバーラップサイズを設定します
 - A. オーバーラップサイズは実際の投影サイズより必ず小さく設定してください。
 - B. IR干渉を防止するには、ワープIRオン/オフホットキーを活用してください。
 - C. 全てのプロジェクターのブレンド設定メニューを表示するのと、効果的なオーバーラップ範囲を判断する助けとなります。

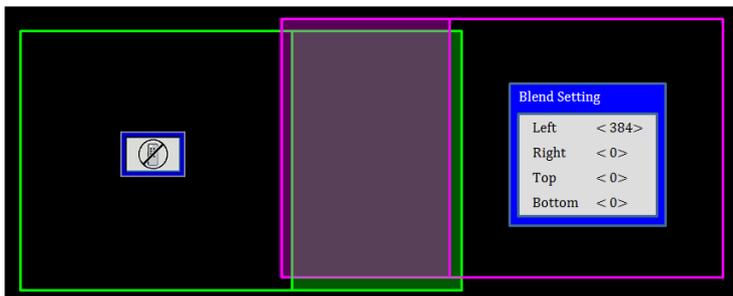
例としてプロジェクター設定レイアウト1x2を挙げ、以下の手順に従います。



- (2) まず左のプロジェクターの右側エリアのオーバーラップサイズを調節します。
 - A. オーバーラップ範囲の左側が、ブレンド設定での数値によって移動します。
オーバーラップ範囲は明るい色の四角で表示されます。
 - B. 左のプロジェクターの左側領域が右のプロジェクターの左側領域を超えないように、オーバーラップサイズを調節します。



- (3) 右のプロジェクトの左側領域のオーバーラップサイズを調節します。
- A. オーバーラップ範囲の右側が、ブレンド設定での数値によって移動します。
オーバーラップ範囲は明るい色の四角で表示されます。
 - B. ブレンド設定を左のプロジェクトの右側領域のオーバーラップサイズと同じにします。
 - C. オーバーラップの右側領域が左のプロジェクトの右側領域を超えないようにしてください。
 - D. 超えた場合は、手順Cの条件を満たす結果になるまで、ブレンド設定の値を減少させてください。
 - E. 右のプロジェクトのブレンド設定が左のプロジェクトより小さい場合は、左のプロジェクトの値を右のプロジェクトと同じに設定してください。

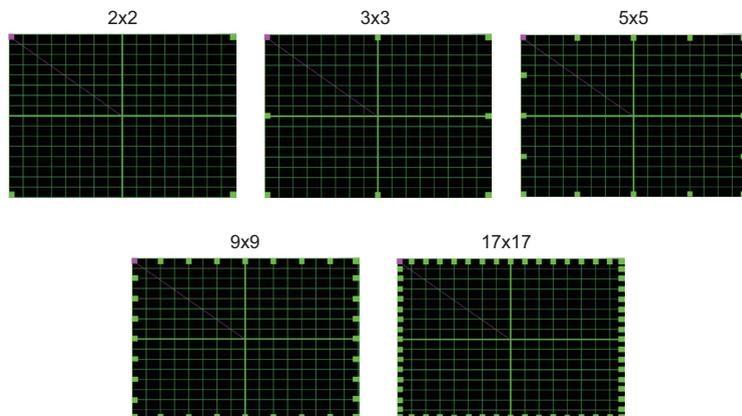


ステップ6:ワーピング

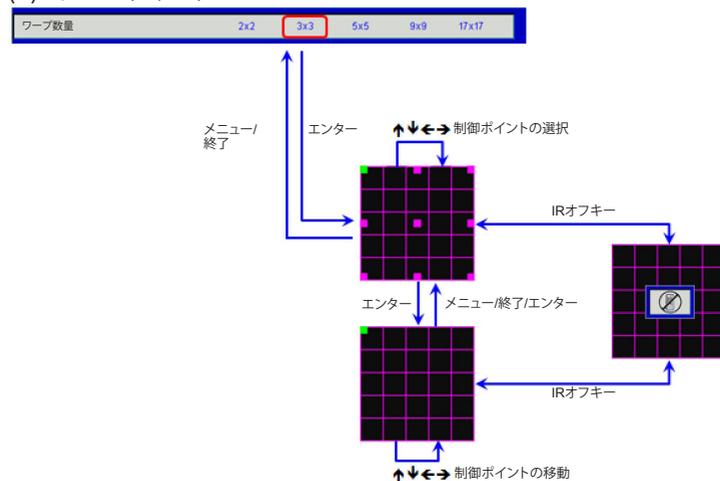
ワープ数およびワープ内部を使ってワーピングを完了します。

1. 機能 – ワープ数

- (1) ワープ数には4つのオプションがあります。2x2, 3x3, 5x5, 9x9, ワープパターンは、ワープ数を選ぶと自動的に表示されます。



(2) フローチャート:



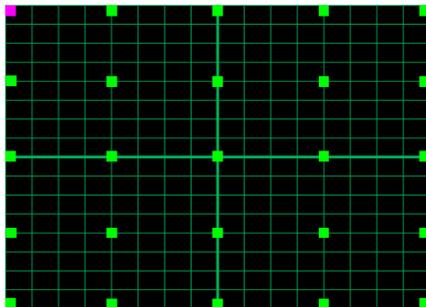
2. 機能 – ワープ内側

ワープ内側には2つのオプションがあります。

- (1) オフ:内部制御をオフにします
- (2) オン:内部制御をオンにします



- ❖ 内部制御を「オン」に選択すると、ワープパターンが自動的に表示されます。
- ❖ ワープ内部は、ワープ数 2x2では動作しません。

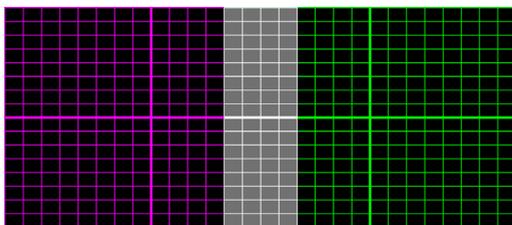
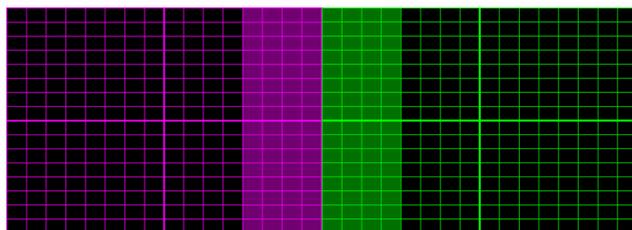


3. 設定:

オーバーラップ領域はワーピングパターンにおいて4つの部分に分割されます。

ワープを調節して2台のプロジェクターのオーバーラップのグリッドラインを合わせて、マニュアルブレンディングを完了させます。

以下の手順に従います。



付録

- (1) ワープ数2x2を選んで、オーバーラップ領域の端面をプロジェクターの境界線に合わせます。
- (2) 実際の状況に合わせて、ワープ数3x3, 5x5 または 9x9 を選択してからグリッドラインを調節します。
- (3) ワープ内部をオンにして内部グリッドを調節します。
- (4) 全てのグリッドラインを合わせます。メニューの終了を押してグリッドパターンを閉じると、マニュアルブレンディング設定は完了です。

ステップ7:ワープシャープネス

グリッドラインが直線から曲線にワープされると、グリッドラインが歪み、ギザギザになります。ラインのギザギザが目立たないよう、ユーザーはワープシャープネスを調節してぼかしたり、画像の輪郭をシャープにしたりできます。

ステップ8:リセット

ワーピング / ブレンディングでの調節をデフォルト状態に戻します。

Optoma社お問い合わせ先

サービスやサポートにつきましては、最寄りのオフィスまでご連絡ください。

アメリカ

3178 Laurelview Ct.
Fremont, CA 94538, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

カナダ

3178 Laurelview Ct.
Fremont, CA 94538, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

南米

3178 Laurelview Ct.
Fremont, CA 94538, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

ヨーロッパ

42 Caxton Way, The Watford Business Park
Watford, Hertfordshire,
WD18 8QZ, UK
www.optoma.eu
カスタマーサービスTEL:
+44 (0)1923 691865

☎ +44 (0) 1923 691 800
📠 +44 (0) 1923 691 888
✉ service@tsc-europe.com

Benelux BV

Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

☎ +31 (0) 36 820 0252
📠 +31 (0) 36 548 9052

フランス

Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt,
フランス

☎ +33 1 41 46 12 20
📠 +33 1 41 46 94 35
✉ savoptoma@optoma.fr

スペイン

C/ José Hierro,36 Of.1C
28522 Rivas VaciaMadrid,
スペイン

☎ +34 91 499 06 06
📠 +34 91 670 08 32

ドイツ

Wiesenstrasse 21 W
D40549 Düsseldorf,
Germany

☎ +49 (0) 211 506 6670
📠 +49 (0) 211 506 66799
✉ info@optoma.de

スκανジナビア

Lerpeveien 25
3040 Drammen
Norway

☎ +47 32 98 89 90
📠 +47 32 98 89 99
✉ info@optoma.no

PO.BOX 9515
3038 Drammen
Norway

韓国

WOOMI TECH.CO.,LTD.
4F,Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku,
seoul,135-815, KOREA

☎ +82+2+34430004
📠 +82+2+34430005

日本

東京都足立区綾瀬3-25-18
株式会社オーエス
コンタクトセンター:0120-380-495

✉ info@os-worldwide.com
www.os-worldwide.com

台湾

12F., No. 213,Sec. 3, Beixin Rd.,
Xindian Dist., New Taipei City 231,
Taiwan, R.O.C.
www.optoma.com.tw

☎ +886-2-8911-8600
📠 +886-2-8911-6550
✉ services@optoma.com.tw
asia.optoma.com

香港

Unit A, 27/F Dragon Centre,
79 Wing Hong Street,
Cheung Sha Wan,
Kowloon, Hong Kong

☎ +852-2396-8968
📠 +852-2370-1222
www.optoma.com.hk

中国

5F, No. 1205, Kaixuan Rd.,
Changning District
Shanghai, 200052, China

☎ +86-21-62947376
📠 +86-21-62947375
www.optoma.com.cn

